

## 東洋に向て鋼の販路

(The Iron Age. Dec. 26, 1918.)

K O 生

戦後に於て吾人の貿易情態は、之を経験ある實業家の意見を綜合するに恐らく東洋なるへしとの豫言を敢てせざるへからざるなり。然れとも多くは此處に留意することなし。彼等は世界貿易の整理に於て概ね其の重要部分に活動すへきを以て、今此點に注意を與へ、彼等の考慮を促すものなり。是に於て具體的に一致せる要素あり、又一方に於ては單に特殊の見解に於て全く不確定なる所あるなり。

## 一、三大重要問題

三大重要問題とは即ち一、吾人の東洋貿易は恐らく外國貿易の總額に於ける重要問題ならさるか。二、而して其の貿易に於ける重要部分は鐵鋼産物の通商には非さるか。三、若し第二問にして眞なりとせば、米國製造業者は何故に其の製産物を東洋に販路を求めさるか。

之等の三問題の背後には米國鐵鋼産出能力に關して根本的の成算を要す、抑戦時中、必要に應じて膨脹せるものは、平時にありては少くとも國內市場に吸収せらるゝものより大なるへし。是に因りて吾人の製産物の販路は既往に優りて外國市場に求むへきは之必然の結果なりとす。戦前内國通商は大なる天幕を占有せり、而して外國貿易は其の側面の觀ありき。内國消耗の増加か産出能力を向上せしむる時は、恐らくは又再び其の關係を保たるへし、如何となれば集中通商は散在通商に比較せらる

る時多くの超越あるを以てなり、然れとも外國貿易(規則的に二十年毎に二倍となる)の現存せる時に當りて、其の向上は明確なるものなるへし。

是に於て一理由は吾人か戦争の爲めにシッピングに對して、二五、〇〇〇、〇〇〇噸を供給せり、之世界通商運搬に關して競争せる所なり、運賃額は之を騰貴せしむることなく、出來得る限り低下して船舶を操業せしめたり。ハーレー氏の所謂「緊急艦隊組合」の政策は、其の力に依りて凡へての意味に於て海上貿易を助長せしむることは、既に各國民間に了解せられたる所なるへし。

## 二、世界自由貿易

太平洋を横斷して通商することは、之を對歐貿易に比較して多く重要な理由あるへし。後者は之を十年を一括して考ふる時は其の重要なことは無論なりとす。距離に於ても歐洲は東洋に於けるよりも近し、而して米國か歐洲同盟國に爲したる大公債は、年々利子の支拂を爲さるへし、之等の債務國に至りては其の國産の販路を増加して之を差引かんと努力すへし。是に因りて彼等か外國貿易によりて其の最大量を還附せんとせば、勢ひ有利なる他國の貿易も放棄して一直線に我國に向つて猛烈なる通商を以て突進し來るへし。之論理的に萬國自由貿易の結論に到達す。

一例を以て此點を明瞭になすへし。混合塗料の製造人は、之を完成物とする順序に於ては、必要な各物を製作することに依りて彼自身を保護すへし。採鑛業と鎔鑛業、鉛製造と亞鉛酸化物、石油製造と葉鐵製造、箱屋と材木業等の關係も亦同様なるへし。凡そ製造家として其の公開市場に於て、材料を購求するに當り、出來得る限り安價なるものを要すへし、而して或點を超越せる政策に拘泥せらるゝ所なし。而して混合塗料製造家は通例斯る材料を購求して、其の製作により満足なる利益を以て之を公開市場に於て賣却すへし。

同上原則は之を外國貿易にも適用せらるへし。伊國人民は伊國政府か爲したる米國公債の利子を

負擔せざるへからざるなり。絹、木綿、羊毛、マカローニ、自動車等の製造は伊國か外國に輸出する重要産物なり。換言すれば伊國は之等の産物を最も有益になさんと努力するものなり。伊國は麥、石炭、鐵等を輸入す。若し伊國政府にして前記輸入品に對して輸入税を賦課し、以て内國工業の獨立を計らんとせば必然の結果として、上記の輸出産物を引上げざるへからず、期くしては小なる通商を助長せしめて、大なる貿易を阻礙するものなり。世界各國は戰事の債務を償還せんか爲めに彼等に最も有利なる地點に集中せざるへからず、又他の相對的通商に於ても、之を最も適當に處理すべき手段を選ばざるへからざるなり。要するに東西兩洋を横斷せる通商は大いに増加すべきなり。

### 三、荒廢せる歐洲市場

現に荒廢せる歐洲が舊態に回復する時に於て、米國産物の爲めに大なる市場なるべきかは、未だ不確定なりとす。而して重要なる論據は其の狀態に向つて例證せらる。余は個人的に斯くあるへしと思考するものなり。ビジネスの困難なる境遇に際して最上策は多額の資金を屢借用するにあり、而して銀行は之を拒絶するよりも、寧ろ其の債務に於ける所のものを確固たらしむる爲めに進んで前借を提出するは、往々最上のビジネスなることを發見せらるゝなり。歐洲の戰地に於て確固たる根底を有せる通商は必然之を回復せらるへし。然れとも之か果して永久的のものなるや否やは又別問題に屬す。日露戰後、日本は南滿鐵道を占領せるに當り、極めて機敏に米國より其の鐵道車輛を購求せり。併し最近に至りては、日本は既に自給自足の域に達せるに非ずや。

濠洲を除ける東洋諸國は、戰爭の債務並に課税に於て割合に自由の境遇にあり。日本を除けば、其他の諸國は比較的、非文明の域にあるなり。之等の諸國は吾人の市場に於て、彼等の原料の販路を増加すれども、又一方に於ては彼等の購買力をも増加すべき状態にあるなり。世界貿易に於て、種々なる短絡は啓發せられつゝあり。往時吾人は歐洲より鉞力を輸入せしか、現時にありては其の鑛石のみを輸

入して本國に於て製煉せり。支那のアンチモニーに於ても、往時は一先つ歐洲へ輸出せられ、然る後米國に轉賣せられたるものなるか、現時は直接輸入せらるゝなり。米國に於て不足なる原料の供給は出來得る限り多額の通商をなさんことを考ふるは、是合理的なるものと云はざるへからず。

是を要するに世界貿易は全體として増加せらるへし、而して歐洲貿易に於けるより、東洋貿易に至りては比較的大に増加を來すへし。將來に向つては尙ほ一層増加すへし、如何となれば比較的幼稚なる東洋諸國に對して準備することは、長年月を要するを以てなり、而して之等の原料は歸航船荷として低額を以て運搬せらるゝを得へし、是畢竟吾人か彼等に對して販賣せる所に對して償還の意味に外ならざるなり。

#### 四、非文明國に於ける基本的裝置

第二問の回答は既に最初の議論に於て稍了解せしなるへし。非文明國は基本的裝置の販賣に向つて最上の市場なりとす。是何人と雖とも異論なき所なり。北京は近時電話制度を採用せり、依て電話の裝置品に關する販賣に至りては、屈竟の市場なり。蒙古は然らず、如何となれば其の住民は電話の必要を認めず、而して譬へ是を敷設すと雖とも彼等は使用せざるへし。斯る物品の販賣に向つて最上の市場なるは、急激に發達せる國なりとす。されは歐洲に對して是か適用せられざる所以なり。然れとも其代用品の販賣としては、文明國を以て最上の市場たるは論なし、而して増額は必然の結果なりとす。ポストンに於て、一ヶ年間に損失せらるゝ電話裝置品は、恐らく北京に於て全市の基本的裝置に要せらるゝ價額より大なり、兩市の人口は概ね同様なり。

然れとも基本的裝置品の準備も左ることなから。又其の代用品に對して將來の市場に準備する所無かるへからず。東洋諸國は鐵鋼產物の基本的裝置品に就きて不足を告げつゝあるなり、終りに至りて明かなれとも、彼等は根底薄弱なる規定の下に、自給自足を唱導せり、要するに鐵鋼產物の通商は東

洋貿易に於ける重要品たるべきなり。

#### 五、鋼に於ける日本との競争

結局問題は即ち、鐵鋼は東洋貿易に於て其の主要の位置を占め、而して彼等の産物は米國製造家に壓倒せらるゝには非らざるや。此の回答に於て日本は大いに成算あるへし。余は嘗て日本の鐵鋼製産に就きて論述せしことあり(The Iron Age. May, 16, 1918.)而して又嘗て國內消費の前進と鐵鋼製産増加の割合と平均を保たざる諸點を指摘せり。銑鐵及半製鐵産物の價額は日本及日本管理の亞細亞本土に於けるものは何れも廉價なりとは云ひ難し。

若し米國製造家か其の産物の最低價額を維持し、而して又船舶運搬料も最低額を以てする時は、銑鐵、鋼及其の完成産物等に於て、米國製造家は内國製造家と競争して日本の市場に販路を求むるに至るべきは幾多の理由を發見せらるゝなり。日本の産物は輸入税に依りて保護せらるゝに非らざれば戦後に於て米國との競争に堪へ得べきやは頗る疑問とする所なり。日米の貿易は日本の購買力が増加せる丈け益々進境にあるものなり、畢竟其の製造國として急激なる發達をなしたるものは機械に於て大なる販路を得たるに因るなり。戦後に於て國家同盟萬國自由貿易の實體的に是認せらるゝ時は日本は米國に取りて鐵鋼産物の最上なる市場たるは確實なる所なり。然れとも一方に於て日本は防禦的税率を賦課すとせば、そは凡へて吾人の産物は其の特別なるものを除きて殆んど途絶せらるるものなり。

#### 六、支那の需要

支那に於ては少數の大都會及鐵道を以て連絡せる所を除けば、鐵鋼産物の基本的裝置に於て殆んど全く缺乏せり。建築又は鐵道の計畫に至りては鐵鋼の多量を要求せるなり、而して若し彼等か多量の鐵鋼を吸收せば、支那に於ける工業の發達は期せずして明かなり。されば支那は世界に於ける最も

54 有望なる國なりとす、併し又一方に於ては最も失望せしむる國とも云ふへし。支那の政府及財政は全く崩潰せるに非されとも又より以上に發展せることなく経過したるを以てなり。

戦後支那に於ては、サー・ロバート・ハート氏か其の税關服務を認識せし所と同一方法以上を以て、重大なる権力の下に支那に於ける破産管理所設立の提議を見るへし。支那の門戸開放に就ては永年の問題なれとも之に依りて特殊の権利を得んとするは是れ眞の門戸開放と云ふへからず、然れとも其の何れかは實現せらるべきものなり。支那に於ける通商條件は其の特殊権の凡てに於て非常に錯綜せらるゝなり、而して之を統括することは殆んど不可能事なりとす。要するに五十年後の支那に就て考ふるに鐵鋼及其の産物の需要は、愈増加すへし、されとも之を内國産物を以て供給せらるゝことは殆んど期待せられざるなり。

八年以前余は支那に於ける鐵鋼に就て將來望み無きことを論述せり、然れとも近來は種々新規なる計畫興りて前途多望なりと稱するものあり。然れとも之の斷定に疑念なき能はず。如何となれば近來測量せられたる鑛石體は其の計算せられたるもの遙かに少額なる産出を生し、而して其の埋藏額も夫以下なるを證せるなり。

されは將來支那に於て鐵鋼の大産額を來さんには、現在豫期せざる地方に於て、新鐵鑛山の發見に依らざるへからざるなり。現在知らるゝ鑛山は、凡て日本の管理下にありて日本鐵鋼産業に利用せらるゝものなり。米國は彼等を啓發せんか爲めに、支那に向つて鐵鋼の販路を擴張せんとす、然れとも結局外交問題に屬するを以て其の錯綜せる事項に至りては、今茲に論議の範圍にあらず、支那貿易の價値は將來にあり、宜しく今より充分畫策する所なかるへからざるなり。

#### 七、濠洲及馬來市場

戦後濠洲は鋼市場として考ふるは至難なり、如何となれば是れ母國に對して大陸島の關係あるを

以てなり。戦後に於ける濠洲の熔鑛爐産額は一段進歩せる發現を見るへし。現在に於ては其の需要と供給とは相伴はざるも其の製産價額は決して廉價なるに非らず。濠洲に於ける鉛、亜鉛鑛等の英國への供給は既に協定せられたり、而して英國製造家は歸航荷物を收得するに優先權を有せるなり。されは濠洲と米國間の通商は不利なる地位にあるものと見做すへきなり。

馬來半島及馬來群島は米國の市場として益重要なるものとなれり。戦時中は其の通商を中絶せり。そは吾人の船舶は之等の遠隔地と通商すへき豫備を有せざりしに因るなり、而して現在に至りては殆んど新水路を求むるか如し。是等の地方に於ける巨多の原料を輸入せんには宜しく米國々旗の下に巨多の船舶を派遣して以て巨額の運搬を計るへし。然らば自ら吾人の産物の巨額も彼の地に輸出せらるゝに至るへし。又米國資本家は宜しく此の地方の事業に投資すへし。是れ畢竟相互間の貿易を助長せしむるものと云ふへし。

東洋市場に於て歐洲は餘り遠隔なるを以て米國との競争に關しては何事も論ずる要なし。如何となれば之甚た不確定なるものなるを以てなり。但し戦前に於ては“Made in German”なる語は各市場に於て大なる要素たりしなり。英國製造家は此點に於て何等の成算ありや。吾人は夙に明言せり、即ち過去に於ける獨逸商業の勢力は將來に於ては米國か其の地位を襲ふに至るへしと。

從來外國貿易を論して米國製造家の非難を聞かざるものなし。されと理想は實現の基なり。要するに外國貿易の第一要素は、要せらるる所を知るにあり。何處に於て、而して如何に之を得へきか等を熟知すへきなり。地球の正反對地に於ける貿易は距離及び時日の點に於て其の計畫は容易ならず、而して顯然たる成果を見る迄には長年月を要すへし。されは米國なるものは此處に深く留意して眼前の利益は第二となし、只管將來の基礎を建設せんとの遠大なる計畫を以てすへきなり。